

学習過程におけるICTの主な活用の仕方 体育科

男鹿市立船川第一小学校

<学習過程>	<学習の進め方>	<使用するICTの機能>
<p>問題を発見する</p>	<p>既習とのズレ(問題発見①)、まく出来なかった体験(問題発見③)などから、問題を発見する。</p>	<p>・スマイルノートに保存したポートフォリオの確認 ・技の試行によって発見した問題の記述 ・手本の動画の視聴</p>
<p>見通しをもつ</p>	<p>・自分の能力に応じた課題を設定する。 ・挑戦する運動を選択する。</p>	<p>・自分の力に合わせた自分の課題 ・手本の動画の視聴</p>
<p>問題を解決する</p>	<p>自分の考えをもつ ・課題をスモールステップ化した練習を行う。 ・自分で動きを変えたり、考えたりする。(低学年) ・自分に合った練習を選んだり、工夫したりする。(中、高学年)</p> <p>友達と学び合う ・友達同士で教え合ったり、協力し合ったりしながら課題解決する。</p>	<p>・インターネット等を用いた技や練習内容の情報収集 ・自分の動きの動画の繰り返し視聴やスロー再生 ・手本の動画と自分の動画の比較から改善点の発見</p> <p>・友達の練習の様子の動画の撮影 ・スマイルノートに書き込んだコツの共有</p>
<p>全体で学び合う</p>	<p>・できるようになったことを認め合い、自分の成長を実感する。</p>	<p>・実際の動きや動画の再生による、友達へのアドバイス ・自分や友達の実際の動きや動画視聴等から発見した、新たな課題に対応するための練習方法の工夫・改善</p>
<p>まとめる・振り返る</p>	<p>・学習を振り返る。 ・一人一人のまとめを全体につなげる。</p>	<p>・スマイルノートでのまとめの比較 ・スマイルノートでの振り返りシートを活用</p>

の部分は、自分で考える→友達と学び合う→自分で考えるの順に学習を進めていくが、子どもによって時間配分が違うので、子どもが自分で調整しながら学習を進めていくこととする。